WILL受注出荷

IP画像ビューワ Ver4.12.5 リリース説明書

世界のお客様にモノづくり視点による全工程のソリューションを提供し新たな板金市場を創造する

※アップルストアのアプリバージョンはVer4.12.5となります
※iP画像 サーバアプリの動作環境は、.NETFramework Ver4.8.0以上が必要です。

－ 第1版 －

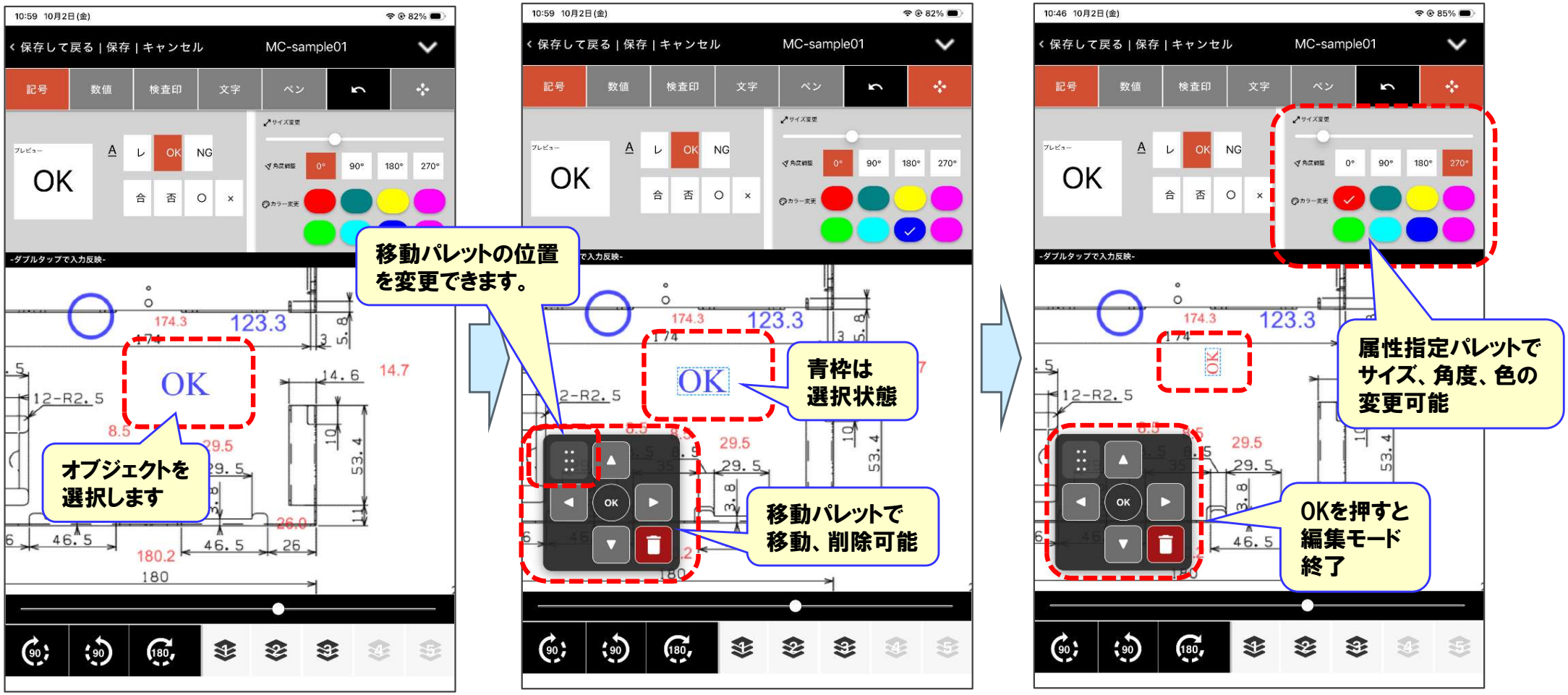
2026年10月20日

株式会社アマダ
株式会社ケーブルソフトウェア

1. Ver4.12.5 改善項目

＜追加･改良機能＞

1）検査モード、登録した検査情報が編集できるになりました。
　オブジェクト位置、サイズ、回転、色を図面上で確認しながら変更、削除可能です。
※一度保存した検査情報は変更できません。



1. Ver4.12.5 改善項目

＜不具合修正＞

1）PDF図面の表示に時間がかかる。

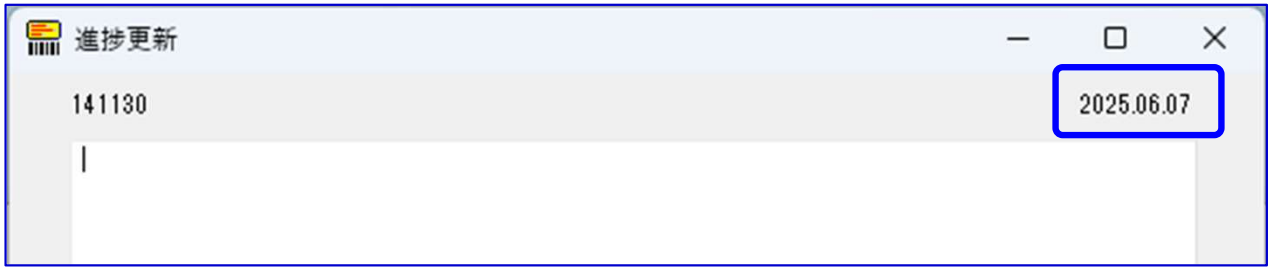
2）その他、軽微な不具合に対応。

2. Ver4.12.5の動作環境

※Ver4.12.5は旧バージョン Ver4.11.4の環境(Server Verは4.11.6)で動作しますが、
不具合、新機能は動作しません。

1)サーバーアプリのバージョンアップが必要となります。
※Ver4.12.5の正式動作環境は、Server Verは4.12.0 となります。(Version.txt参照)

2)DBサーバの進捗更新モジュールの更新が必要となります。
※タイムスタンプ:2025/06/07以降 (検査元図面対応版)



3)画像 サーバアプリの動作環境は、.NETFramework Ver4.8.0以上が必要です。
※マルチTIFF画像の表示高速化(サーバアプリロジック見直し)に伴い
.NETFramework Ver4.8.0 のランタイムが必要になりました。

3. iPServUpdate（旧Willupdate）について

＜概要＞

iP画像ビューアのサーバアップデートは、iPServUpdate.exeで対応しております。

※旧バージョンのWillupdate.exeは現在動作しません。

1）サーバアプリ更新ツールが新しくなりました。

実行モジュールの使い方は同じです。

旧：Willupdate.exe

新：iPServUpdate.exe

2）iPServUpdate.exeはweb.configファイルも自動更新します。

※マスターファイルのweb.configに記載されているユーザアカウントとパスワードを自動的に書換えます。

＜動作環境＞

1）iPServUpdate.exeの動作環境はWillupdate.exeと同じです。

お客様DBサーバのWillupdate.exeと同じフォルダーにコピーしてください。

＜その他＞

1）iPServUpdate.exeによる更新は、iP画像ビューアVer4.12.5のアップルストアリリース後、利用可能となります。

4. Web.configファイルの設定

“GZViewer”の配下（通常はC:¥ASIS100¥C_able¥GZViewer）にある、Web.configをメモ帳で開き、
WILLの実行ユーザーアカウントとパスワードを編集します。

Web.config

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<configuration>

<!--                                        -->
<!-- Web.config iPGVv3/GZViewer Only        -->
<!--                                        -->
        <system.webServer>
                <directoryBrowse enabled="false" />
                <security>
                        <requestFiltering>
                                <requestLimits maxAllowedContentLength="1073741824" />
                        </requestFiltering>
                </security>
        </system.webServer>
        <connectionStrings>
                <add name="WillConnectionString"
                providerName="System.Data.SqlClient"
                connectionString="Persist Security Info=False;Integrated Security=true;server=(local);Initial Catalog=Cabledb" />
        </connectionStrings>

        <system.web>
                <!-- Please check Windows User and password -->
                <identity impersonate="true" password="will" userName="will" />
                <customErrors mode="Off" />
                <compilation debug="true" />
                <httpRuntime maxRequestLength="1048576" />
        </system.web>
```

DBサーバのWILLの実行ユーザアカウントとパスワードを指定

次ページ有

※iP進捗“WillOrderStatus”配下のWeb.configとは内容が異なります。
コピーして流用しないようご注意ください。

続き

```
        <system.codedom>
                <compilers>
                    <compiler
                                language="c#;cs;csharp"
                                extension=".cs"
                                warningLevel="4"
                                type="Microsoft.CSharp.CSharpCodeProvider, System, Version=2.0.0.0, Culture=neutral,
                                PublicKeyToken=b77a5c561934e089">
                           <providerOption name="CompilerVersion" value="v2.0" />
                       <providerOption name="WarnAsError" value="false" />
                </compiler>
                </compilers>
        </system.codedom>
        <appSettings>
        <add key="UNCUser" value="will"/>
        <add key="UNCPass" value="will"/>
        </appSettings>
</configuration>
```

ZUMENフォルダの有るPCの共有参照可能なユーザアカウントとパスワードを指定
※ZUMENフォルダがDBサーバに有る場合は、デフォルト（書き換え不要）
※ファイルパスモードを使用する時は追記が必要です。